

# 公益社団法人出水郡医師会 令和6年度 第7回定例理事会議事録

開催日時：令和6年10月8日（火）19:30～20:05

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数11名、定足数11名

出席者：理事9名

[本人出席] 來仙隆洋、中村直英、朝倉孝弘、永松省三、新富義侯、吉井治美、  
内匠拓朗、山本正昭、原 善根

[監事出席] 高野卓二

[事務部] 尾上博美、新藏光明

議 事：

〈報告事項〉

1. 鹿児島県地域医療構想調整会議(9/3)
2. 令和6年度第2回出水市教育支援委員会(9/12)
3. 出水総合医療センター地域医療支援病院運営委員会(9/12)
4. 令和6年度第2回国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会(9/20)
5. 第46回鹿児島県医師会親善ゴルフ大会(9/23)
6. 准看護学校
7. 附属阿久根看護学校
8. 広域医療センター
9. 第二病院
10. 各支部報告
11. 県理事報告
12. その他

〈承認事項〉

1. 共催・後援依頼について
2. 令和7年度出水市国保1日外来人間ドック検診に係る費用額の見積りについて
3. その他

〈協議事項〉

1. 令和7年度設備投資計画(案)について
2. 令和7年度の病院群輪番制病院運営事業所要額、在宅当番制事業委託料について
3. 令和7年度個別予防接種に係る接種業務委託料について
4. 令和7年度特定健診、特定保険指導の金額について
5. 12月理事会及び合同支部会について
6. かごしまドクター便りの原稿執筆者推薦について
7. 令和6年度インフルエンザワクチン(18歳以下対象)における経鼻弱毒性インフルエンザワクチン(フルミスト)の取扱いについて
8. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について
9. その他

添付資料

資料1 広域医療センター運営状況報告

資料2 第二病院理事会報告

資料3 県理事報告

資料4 かごしまドクター便りの原稿執筆者推薦

資料5 令和6年度インフルエンザワクチン(18歳以下対象)における経鼻弱毒性インフルエンザワクチン  
(フルミスト)の取扱いについて

別添資料

令和7年度設備投資計画(案)

《報告事項》

1. 鹿児島県地域医療構想調整会議(9/3)

来仙会長

令和6年9月3日(火)鹿児島県庁で開催された。

協議事項

1) 定量的基準の見直しについて

- 病床機能報告及び定量的基準について
- 定量的基準見直し案について

入院患者が1つのベッドを使う時にベッドの全体の数とそれに関わる看護師の数と患者に対する医療行為等により入院基本料は、慢性期・回復期・急性期・高度急性期があり、1日の基本料が決まっている。これを定量的基準としている。

今回、定量的基準が見直され、急性期と回復期の間に地域包括医療病棟というのが出来た。これは、急性期から少しレベルを下げさせる方策が始まったようである。

報告事項

1) 地域医療構想に関する国の動向等について

その他

2. 令和6年度第2回出水市教育支援委員会

永松理事

令和6年9月12日(木)出水市役所で開催された。

日程

1) 開会あいさつ

2) 本日の会の流れについての確認

3) 審議対象者の審議

就学児等の発達障害・知的障害の疑いがある子供たちが学校に行った時にどういう教室に入れるかの話合である。

4) 今後の教育支援の流れについて

5) 閉会のあいさつ

3. 出水総合医療センター地域医療支援病院運営委員会

中村副会長

令和6年9月12日(木)出水総合医療センターで開催された。

議事

1) 紹介・逆紹介率の推移について・・・順調である。

2) 高額医療機器共同利用の実績について

3) 救急患者取扱件数について・・・問合せは、減っているが救急車の搬送患者数は、増えている。救急車の要請も増えている。

4) 出水総合医療センター開放型病床登録医療機関の名簿

5) 初期臨床研修医(地域医療)受入状況について

6) 市民交流事業及び広報活動について

7) 出水圏域地域リハビリテーション広域支援センター活動について

8) 出水地域脳卒中ネットワーク研究会について

4. 令和6年度第2回国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会 中村副会長  
令和6年9月20日（金）国保水俣市立総合医療センターで開催された。

議題

- 1) 令和6年度7月末現在患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)について
- 2) 令和6年度7月末現在施設開放状況実績について
- 3) 令和6年度7月末現在救急医療の提供状況実績について
- 4) 令和6年度7月末現在研修開催計画・実績・見込み
- 5) その他地域医療支援病院の運営上の課題について

その他事務連絡等

- 1) 次回地域医療支援病院運営委員会の開催時期について
- 2) その他

5. 第46回鹿児島県医師会親善ゴルフ大会 永松理事

令和6年9月23日(月)溝辺カントリークラブで開催された。

当医師会からは、中村直英副会長、中村徹先生、永松省三先生、塚里孝和先生、馬場口泰宏先生、向井浩文先生の6名が申し込みを行い5名参加した。個人順位は、47名中、中村直英先生優勝、永松先生5位、塚里先生13位、馬場口先生21位、中村徹先生46位で、団体戦は、中村直英先生・中村徹先生・永松先生のグループが13チーム中4位であった。

6. 准看護学校 新富理事

- 1) 令和6年度広域医療センター附属阿久根看護学校推薦入試願書提出について  
職場推薦者4名受験予定(10/22)
- 2) 第61回戴帽式開催(鶴丸会館にて)

今後の予定

- 1) 保護者・医療機関へ前期成績発送予定(10月中旬)
- 2) 令和6年度 推薦・社会人入試願書受付:10月16日～10月25日
- 3) 2年生臨地実習終了:11月8日(金)
- 4) 令和6年度 推荐・社会人入試:11月2日(土)
- 5) 1年生基礎看護実習I開始:11月25日(月)～12月13日(金)

学生数(令和6年10月1日現在)

	1年生	2年生	合計
学生数	8名	10名	18名

7. 附属阿久根看護学校 内匠理事

1) R6.9月

- 9月2日(月) 保育園実習(3日まで)  
9月4日(水) 特別支援学校実習(5日まで)  
9月10日(火) 精神実習(11日まで)  
9月28日(土) 広域医療センター災害訓練(2年・3年生参加)

2) 今後の予定について

- 10月2日(水) 防災訓練(3日まで)  
10月22日(火) 推荐・社会人入学試験 願書受付 9/30～10/10  
※10/5現在2名(人吉准看護学校1名、川内看護学校1名)

10月28日(月) 第2回運営・入学試験入試合否判定委員会  
 10月29日(火) 推薦・社会人合格発表日  
 ※今年度より郵送だけでなく、ホームページに合格者の受験番号を発表日から3日間載せる。

### 3) 学生の状況 (9月1日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	15名	11名 (内 休学者1名)	9名 (内 科目履修生1名)	35名 (内 休学者1名) (内 科目履修生1名)

## 8. 広域医療センター 内匠理事

### 別添〔資料1〕参照

#### 1) 9月の状況について

外来患者平均154人/日、入院患者については、一般病棟平均109人/日、回復リハ病棟平均35人/日、地域包括ケア病棟平均25人/日、緩和ケア病棟平均7人/日の合計176人/日で前月より6名増、手術件数97件で前月より2件増であった。

9月の診療実績は、請求事務作業中であり概算で外来81,406千円、入院287,223千円で、合計368,630千円となり前月並みの実績が見込まれる。

特別・個室利用状況は66.2%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料1の要件

- ・平均在院日数14.4日(16日以内)
- ・重症度、医療・看護必要度(基準①20%以上かつ基準②27%以上)
  - 单月で基準①19.3%、基準②26.3%
  - 3ヶ月平均で基準①19.4%、基準②27.0% 未達成
- ・在宅復帰率(80%以上)94.4%

※重症度、医療・看護必要度の基準が満たせなくなった為、

今月に急性期一般入院基本料2の届出を行い、11月から算定となる。

#### 2) 増収対策について

下記の届出を行い、10月より算定可能となる予定。

項目	9月までの点数	10月からの点数	点数差額	件数(見込)	増収見込(点)	備考
回復期リハビリテーション病棟入院料	1,899	2,229	330	997	329,010	区分3 → 区分1
一般病棟/夜間100:1 急性期看護補助体制加算	-	0.0257 (係数)	-	-	197,256	
" (出来高)新規	-	105	105	105	11,025	
地域包括ケア病棟入院料/ 看護職員配置加算	-	150	150	829	124,350	
リハビリテーション・栄養 ・口腔連携体制加算	-	120	120	1,106	132,720	8F病棟のみ 8月対象患者 79名×14日
医療DX推進体制加算	8	11	3	492	1,476	当院28% (15%以上、加算1)
増収見込合計(点)				795,837		

DPC係数加算対象基本点数

(8月実績) 76,753,440円×係数

## 9. 第二病院

朝 倉 理 事

別添[資料2]参照

9月の平均患者数は、医療病棟 52.8人(稼働率 92.6%)、介護医療院 69.2人(稼働率 98.9%)になっており、全患者数は 122.0人(稼働率 96.1%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で 1,585人(前月対比 94.5%)、介護医療院で 2,076人(前月対比 97.7%)になった。

診療報酬は、概算で医療病棟で 35,591千円、介護医療院で約 37,361千円、合計 72,952千円(前月対比 96.2%)であった。

前月比較で、9月は1日あたりの平均患者数が前月並みに推移した。また、医療病棟の医療区分2・3の割合も前月並みの90%で推移する状態であった。したがって、診療報酬・介護報酬は診療実日数が1日少ない分だけの減収であった。

## 10. 各支部報告

山 本 理 事

原 理 事

出 水 支 部 : 理事会報告を行った。

協議事項

1. 2024年11月以降の出水警察署管内検死医について

①検死は月に数件で、日曜休日の昼は当番医で行うことが原則であることを確認した。

②検死の業務内容、日常診療に支障のない範囲での業務施行など具体的な検死手順について中村直英先生より説明があった。

③11月以降は検死医業務に関するアンケートを会員に行い、その結果をふまえて出水支部会で協議される予定となる。

2. 令和7年度日曜・休日当番医について

現在は、日曜の体制は午前の福田クリニック、小児科当番医と1医療機関で行ってきた。休日の体制は1医療機関のみで行ってきたが、2024年1月、2月の休日の受診状況をみてみると、特に1月の正月明けの休日は発熱患者100人以上の受診があり、1医療機関では対処困難な状態であった。このためこのような状況を防ぐため暫定的に2026年1,2月の休日は2医療機関の体制で行うことになった。その後は受診状況などをみて体制の変更を考慮する。

休日除外の医療機関(整形外科、眼科、皮膚科、婦人科、小児科など)の扱いは従来通りとする。

阿久根・ 理事会報告を行った。

長 島 支 部 :

## 11. 県理事報告

黒 木 県 理 事

別添[資料3]参照

1) 鹿児島地域医療構想

ベッド削減から外来や在宅医療に重点を置く話し合いの場にシフト。

また地域区域の拡大をする

2) 個別指導

加算ができる指導・計画書などの内容記載が画一化しないように。

糖尿病治療の針の処理など指導内容の記載。

紹介状の空欄をなくす、例えば既往症など

### 3) 看護師不足

来年度 2,306 人が県内で不足すると予想されてる。

マイナビなど転職サイトが国試終了直後にガイダンスを行っている。

今後は県が率先して行うこと。

県内定着は全体で 60%、5 年コース 30%

別添参照

## 12. その他

### 1) 会員の異動について（令和 6 年 10 月 1 日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	異動内容
やまもと よしまさ 山本 芳正	B2	出水支部	荘記念病院	管理者交代 B1 より B2 へ
あんどう いさお 安藤 五三生	B1	出水支部	荘記念病院	管理者交代 B2 より B1 へ

### 2) 会員の異動について（令和 6 年 11 月 1 日付）

氏名	会員種別	支部	医療機関	異動内容
かじわら こうじ 梶原 光嗣	A	出水支部	かじわら内科クリニック	名称変更

## 《承認事項》

### 1. 共催・後援依頼について

#### ○ 出水郡学術講演会

日程	令和 6 年 12 月 4 日 (水) 18:50～20:00
会場	ホテル泉國邸 (WEB 併用)
内容	講演：「合併症予防を目指す 2 型糖尿病の新たな治療選択」 講師：鹿児島大学大学院 糖尿病・内分泌内科学 教授 西尾 善彦先生

承認。

### 2. 令和 7 年度出水市国保 1 日外来人間ドック検診に係る費用額の見積りについて

出水市は、国民健康保険及び後期高齢者医療制度の被保険者の健康保持増進を図るための健康診査事業として、一日外来人間ドック検診の費用の一部(7割程度)助成を実施しており、検査項目についての見積もり依頼があった。

本年度と同額の見積額 36,344 円(消費税込)で提出し、診療報酬改定後の点数で再見積りを出すこととする。

承認。

### 3. その他

## 《協議事項》

### 1. 令和 7 年度設備投資計画(案)について

別添資料参照

標記の件、別添資料のとおり、令和 7 年度設備投資計画(案)を作成したので、ご協議願いたい。

なお、広域医療センター及び第二病院分については、9月 30 日の運営委員会で承認頂いている。また、医師会事務室及び准看護学校・阿久根看護学校は、稟議書により承認を頂いている。

また、予算編成の際、内容に変更がある場合があります。

全事業所併せて 6 億 9 千万円の設備投資の予算を計画しております。大きなものは、電子カルテ及び部門系システムで今 5 億円位である。まだ精査が出来てない状態で今後圧縮していく予定であるが、電子カルテのハードもソフトも値上がりしている状況である。まだ精査中であるが、予算を組まなければいけないので、この金額で予算を組みたいと考えている。他の医療機器等も最終見積りではなくて、現状の見積りであるので、調整が効くと考えている。令和 8 年度は、1 億 6 千万円、令和 9 年度は、9 千 5 百万円の予算となっている。予算を上げる際もご説明を行いますので、ご承認をお願い致します。

了承。

### 2. 令和 7 年度の病院群輪番制病院運営事業所要額、在宅当番制事業委託料について

例年、病院群輪番制運営事業所要額(補助金)として 26,875,500 円(単価¥61,500)在宅当番医制事業費委託料として 3,511,000 円であった。来年度の要望金額についてご協議願いたい。令和 6 年度は下記の通りである。

	在宅当番医制事業費	夜間輪番制事業費	補助率(定率)
出水市	¥2,254,062	¥17,254,071	64.20%
阿久根市	¥835,618	¥6,396,369	23.80%
長島町	¥421,320	¥3,225,060	12.00%
計	¥3,511,000	¥26,875,500	100.00%

#### 実施医療機関への謝金・補助

○在宅当番医制事業委託料

当番日日数にかかわらず、1 医療機関 55,000 円

○病院群輪番制運営補助金として

1 回¥61,500 に当番回数を掛け、事務費 5%を差し引いて支給。出水総合医療センターと出水郡医師会広域医療センターの 2 医療機関による実施となった。

了承。

### 3. 令和 7 年度個別予防接種に係る接種業務委託料について

個別予防接種に係る接種業務委託料について出水地区医療問題協議会より予算編成に伴う所要額の見積り依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。

なお、令和6年度は、下記の通りである。

【A類疾病定期予防接種】

対象者	麻しん風しん混合、麻しん、風しん、二種混合、四種混合、五種混合、日本脳炎、BCG、ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎ワクチン、ロタウイルスの接種対象となる者。 接種方法・ワクチン管理は、例年どおり。
実施期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
接種料	1人1回当たり3,400円（問診のみは2,500円）とする。

【高齢者(成人)用肺炎球菌ワクチン予防接種】

対象者	高齢者肺炎球菌ワクチンの接種対象となる者。 接種方法・ワクチン管理は、例年どおり。
実施期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
接種料	◎ 1人1回当たり7,700円（公費負担5,200円 自己負担2,500円） ◎ 被保護世帯員については、全額(7,700円)公費負担（要証明書） ◎ 予診のみで接種出来なかった場合は1,500円を公費負担

【インフルエンザ予防接種委託料】

対像者	予防接種法に規定される対象者とする。65歳以上の者 60歳以上65歳未満であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令に定めるもの 生後6か月以上で18歳になり、最初の3月31日を迎えるまでの間にある者生後6か月以上13歳未満2回、13歳以上18歳以下1回接種
実施期間	令和6年10月1日から令和6年12月31日まで
接種料	◎ 1件当たり4,000円（公費負担2,600円 自己負担1,400円） ◎ 被保護世帯員については、全額公費負担 4,000円（要証明書） ◎ 予診のみで接種出来なかった場合 1,500円 ◎ 18歳以下の者の1回当たりの補助額については3,000円上限

【新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料】

対像者	予防接種法に規定される対象者とする。 ◎ 65歳以上の者 ◎ 60歳以上65歳未満であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者であること
実施期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日まで
接種料	◎ 1件当たり15,300円（公費負担13,200円、自己負担2,100円） ◎ 被生活保護世帯員については、全額公費負担（要証明書） ◎ 接種予約については、各個人から各病院へ行う
その他	◎ ワクチンは各医療機関で準備 ◎ 請求関係書類等については各市町より文書が送付されてまいります。 ◎ 管内2市1町の予防接種は全県的相互乗り入れに先んじます。

了承。

4. 令和7年度特定健診、特定保険指導の金額について

例年、出水市及び阿久根市国保、被用者保険、鹿児島県医師国保と特定健診等の契約をおこなっているが、令和7年度実施分の金額等についてご協議いただきたい。

健診内容については、令和6年度と同じ。

令和6年度の金額は以下の通りである。

令和6年4月1日より令和7年3月31日まで

区分	内容		出水市国保・ 阿久根市国保	被用者保険	県医師国保
特定健診 長寿健診	基本的な健診項目 [身体測定・血圧・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査] 市国保・医師国保は腎機能検査を含む		8,000円	8,148円	8,657円
	詳細な健診	貧血	230円	234円	224円
		心電図	1,430円	1,456円	1,324円
		眼底	1,280円	1,304円	570円
		腎機能検査		122円	
特定 保健指導	動機付け		11,000円	11,204円	12,222円
	積極的支援		24,000円	24,444円	28,518円

了承。

5. 12月理事会及び合同支部会について

標記の件、12月は、忘年会となっておりますが、開催日及び会場等についてご協議願いたい。

理事会忘年会は、12月10日（火）、合同支部会忘年会は、12月17日（火）で行い、会場は、朝倉理事と事務室で検討することで了承。

6. かごしまドクター便りの原稿執筆者推薦について

別添[資料4]参照

標記の件、鹿児島県医師会より原稿執筆者推薦が来ておりますので、ご協議願いたい。なお、執筆予定は、令和7年12月頃とのことであり、その前に依頼文が送付される予定である。

内匠理事を推薦することで了承。

7. 令和6年度インフルエンザワクチン(18歳以下対象)における経鼻弱毒性インフルエンザワクチン(フルミスト)の取扱いについて

別添[資料5]参照

標記の件、出水市より別紙のとおり依頼が来ておりますので、ご協議頂きたい。

現在の18歳以下の者の補助額は、1回当たり3,000円であるが、6か月以上13歳未満は、2回/年で補助額6,000円、14歳以上19歳未満は、1回/年で補助額3,000円であるが、経鼻弱毒性インフルエンザワクチンの場合は、6か月以上19歳未満1回/年で補助額3,000円のみとなる。ワクチンの納入価が7,000円から10,000円で差額は、自己負担となる。

経鼻弱毒性インフルエンザワクチンも不活化インフルエンザHAワクチンに加えて予防接種の対象にしたいとのことである。

対象とすることは、了承。13歳未満の補助額は、注射は、2回で6,000円、経鼻は、1回で3,000円の補助額となるため、補助額に差が出る為、同額にして頂くよう要望する

ことで了承。

8. 障害支援区分認定審査会委員の推薦について

標記の件、北薩広域行政事務組合より現委員の委員の辞退に伴う、推薦依頼が来たおりますので、ご協議願いたい。

精神科医師 1 名、任期は、令和 8 年 3 月 31 日まで 1 回/月程度開催（審査件数 20 件程）、馬場口先生と隔月で参加。Web での参加も可。

莊記念病院院長の安藤先生にお願いして、断られた場合は、行政で探して頂くことで了承。

9. その他

令和 6 年 10 月 8 日

（出席された理事・監事全員にご署名・押印いただることになります。）

会長	印
副会長	印
理事	印
監事	印

次回理事会 … 令和 6 年 11 月 12 日（火）19：30～ 予定